

なんケア通信

第38回 南部圏域の地域包括ケアを考える会(なんケアの会)を開催しました。

開催日時：令和5年10月6日（金）18:00～19:00

会場：南部市民サービスセンター「なんぴあ」 2階 地域文化ホール

参加者：46名（介護事業所関係者 24名、医療機関関係者 3名、
地域包括支援センター 4名、医療関係者12名、その他 3名）

演題

『高齢者の心不全について』

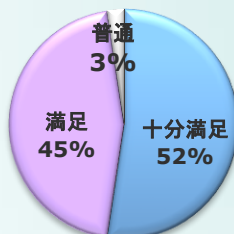
講師：秋田赤十字病院 循環器内科部長 岩谷真人 先生

高齢者の心不全について、急性心不全と慢性心不全の違いや治療法、術前術後の様子を動画を交えて分かりやすくお話ししていただきました。心不全の治療には間違いなく大事な薬となるのが利尿薬ですが、物によっては薬価が高いため施設によっては使用が難しい場合もあるそうです。心不全にはリハビリも効果的で、苦しくない程度に散歩をし、筋力を低下させないようにすることも大切だということをお話ししていただきました。貴重な講演ありがとうございました。

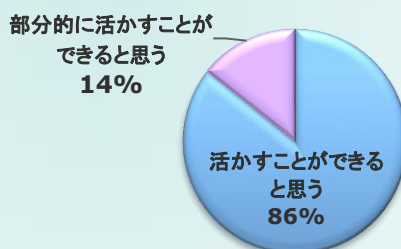
アンケート結果

回収率:91.3%(アンケート配布:46名、回収:42名)

1. なんケアの会に参加して、いかがでしたか？



2. 今後、地域での活動に活かすことができそうですか？



会場の様子



皆様からのご意見・ご感想

予後について話し合いの場を持つ事の重要性を再認識できた。積極的に家族に提案していきたい。岩谷先生の話が聞きやすく、心不全へ理解が深まりました。「楽しみ」も重要といった旨の話が心に残りました。（介護支援事業所関係者）

心不全など循環器疾患に対して苦手意識がありましたが、先生の説明がわかりやすく、理解を深めることができました。また、高齢者によくある疾患について医師からの話を聞ける機会があるといいと思います。（地域包括支援センター）

パーキンソン病で通所リハを使っていた方が、慢性心不全の急性増悪で入院後利用再開の際に、心不全ではリハの対象にならないと利用を断られました。今日のお話で、運動はダメな事じゃないと知れて良かったです。（介護支援事業所関係者）

次回開催のお知らせ

開催日時：令和5年12月1日（金）18:00～19:15

会場：南部市民サービスセンター「なんぴあ」